

【事前学習】から順番にすすめて、別紙の「わが家のマイ・タイムラインシート」を作成しましょう。

事前学習

■ マイ・タイムラインについて知ろう

学習資料 1～2 ページ 「1.マイ・タイムラインってなんだ？」をご参照ください

■ 土砂災害について知ろう

学習資料 3 ページ 「2. 土砂災害の種類と警戒区域等」をご参照ください

↓ ここから先は、マイ・タイムラインシートに記入しながら進めてください

1 ハザードマップで自宅の土砂災害リスクを確認しよう

確認したら
シート①に記載

まずは、自宅の災害リスクを正しく認識することが大切です。別添のハザードマップで、自宅の位置に○を付けて、自宅が土砂災害のおそれがある区域に含まれていることを確認しましょう。

学習資料 4 ページ 「3.ハザードマップの見方」をご参照ください

2 家族の情報を整理しよう

シート②に
「家族の情報」を記載

家族全員の携帯電話番号、職場や学校などの連絡先を控えておきましょう。

3 避難の必要性を判断するために必要な情報を手に入れよう

シート③に気象情報など
「情報入手先」を記載

土砂災害警戒区域に居住している方は、災害の危険性が高まる前に、安全な場所に避難する必要があります。日頃より気象情報を気につけ、避難を判断するために必要な情報入手先を決めておきましょう。

ポイント 藤枝市独自の防災アプリ「**藤枝市防災**」をインストールすると、必要な情報を一括して入手することが可能です。自身や家族がスマートフォンなどを所有していれば、ぜひインストールしてください。

学習資料 5～8 ページ 「4.必要な情報と入手先」をご確認ください

4 市からの避難情報を正確に手に入れよう

シート④に
「避難情報の入手手段」を記載

市が発令する避難情報は、様々な手段で入手できます。自身や家族は、どのような手段で避難情報を手に入れることができるか確認しておきましょう。

ポイント 市は、気象庁の**土砂災害危険度分布**の現在の着色状況や、今後の気象予測に基づき避難情報を発令します。

学習資料 9～11 ページ 「5.避難情報の発令」をご確認ください。

5 自身や家族の避難のタイミングを決めておこう

シート⑤に
「避難のタイミング」を記載

自身や家族は、どのようなタイミングで避難するのか、家族で話し合って事前に決めておきましょう。

ポイント 高齢者や避難に時間がかかる方は「警戒レベル3（高齢者等避難）」までに、その他の方は「警戒レベル4（避難指示）」までに避難が完了するようにしましょう。

学習資料 12 ページ 「6.警戒レベルと避難のタイミング」をご確認ください

6 自身や家族がどこに避難するのか決めておこう

シート⑥に
「避難先」を記載

⑤で考えたタイミングで、自身や家族がどこに避難するのか、家族同士で話し合って事前に決めておきましょう。

ポイント ● 最寄りの「指定緊急避難場所」はどこか、ハザードマップで確認しましょう。
● 市が開設する「指定緊急避難場所」は基本的に、避難情報の発令に合わせて開設します。

学習資料 13～14 ページ 「7.土砂災害時の避難場所」をご参照ください

7 避難する際に持っていく物を確認しておこう

シート⑦に
「持ち物」を記載

飲料水や常備薬、おくすり手帳など、自身や家族に必要なものを確認し、すぐ持ち出せるようにしておきましょう。

ポイント 避難期間は状況により異なりますが、最低でも一時避難期間として**3日間分**程度は用意しておきましょう。

学習資料 15 ページ 「8.避難時の持ち出し品」をご確認ください

■ 問合せ先

藤枝市 基盤整備局 河川課（水害対策室）

[TEL] 054-643-3516

[FAX] 054-643-3360

[メール] kasen@city.fujieda.shizuoka.jp